

TABLE FOR TWO

テーブルの向こう側から

これまで給食
72,844,255食分
のご寄付が集まりました！



フィリピン カステリヤホス

6年目を迎えたバライバイ小学校

給食プログラムを開始して6年目となるフィリピンのルソン島西部カステリヤホスのバライバイ小学校では、栄養失調と診断された約100名の生徒に学校給食を提供しています。

学校に通う生徒の半数は朝ごはんを食べられないまま登校します。給食が1日の最初の食事である子どもたちも多く、給食の時間はとても楽しくにぎやかな声が聞こえてきます。

あの子の
テーブル

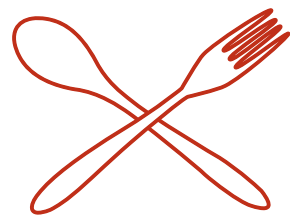


昨年度、一部の生徒は卒業するまでの間にドロップアウトしてしまった中、給食支援を受けている生徒の中からはドロップアウトした子どもは一人も出ておらず、給食が教育機会の維持につながっています。



ファストフードを中心とした炭水化物や油、塩気の多い食べ物を過剰に摂るなど、偏った食生活がフィリピンの社会問題の一つとしてあげられています。親たちに向けた栄養講習会は、子どもたちの食事改善のきっかけとして重要な役割を担っています。

フィリピン
カステリヤホス



日本
東京

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

わたしの
テーブル



双日は、グループ会社による開発・製造、もしくはグループの食材を使用したTFT対象弁当を「双日弁当」としてブランド化しました。第一弾はおにぎりアクションに合わせて、双日食料水産の鮭フレークを使用した「おにぎり弁当」を社内販売。皆でお弁当を並べて当社名の絵文字を作りました。



荏原グループでは、会社で取り組む森林再生活動イベントで世界食料デーの周知とおにぎりアクションへの参加を呼びかけました。早速、当日のランチでおにぎりアクション！みんなの笑顔を撮影しました。併せて、社内イントラでも社員におにぎりアクションへの参加を呼びかけています。



TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。